



## 千代野小学校の取組紹介

司書教諭との連携、ボランティアの活動、おはなし給食の取組。千代野小学校の読育の特色を紹介します。

### 【図書館利用ファイル】

司書教諭が学年会議の前に図書館利用計画を貼ってある図書館利用ファイル（写真上部は図書館活用年間計画、下部は2ヵ月分の利用予定を記入するシート）を配付し、図書館の利用について話し合ってもらいます。記入後、司書教諭がファイルを回収し、内容を確認したあと、司書が受け取ります。司書は書いてある情報を元に詳しく各学年の先生方と打ち合わせをして、授業に必要な資料の準備を行っています。

- メリット①学年会議の中に位置づけることによって、相談する時間が確保できる
- メリット②学年会議で相談するため、どのクラスも同じ実践を行うことができる
- メリット③司書教諭がファイルの配付・回収をすることで、全学年の利用状況を把握することができる



### 【図書館ボランティアの活動】

ボランティアさんが毎週木曜日に読み聞かせをしてくださっています。この取り組みは26年間も続いていてとてもありがたいです。子どもたちは、どんな本を読んでもらえるかな？どんな本の紹介があるかな？と楽しみにしています。読み聞かせ後、図書館前にその本を展示すると「読み聞かせしてもらった本だ！」と子どもたちが借りていきます。

昨年度からは、本の返却や補修もしてくださっています。読書週間や長期休み明けなど返却が多い時は、特に助かっています。

また、人気の本は多くの人に読まれるので、破れてしまったり、ページが外れてしまったりすることが多いです。直してすぐ読めるようにしていただいて子どもたちも喜んでいきます。

子どもたちに優しく声をかけてくださったり、子どもたちの方から声をかけたりすることも多く、図書館の居場所づくりにも一役買ってくださっています。



### 【おはなし給食読み聞かせ】

図書委員が毎月おはなし給食の本の読み聞かせをしています。タブレットのロイロノートアプリに声を入れ、絵本の画面と声の長さが合うように自分たちで編集し、給食時間に放送します。主に委員会の時間を使って声を入れていますが、終わらない場合は自分たちで時間を作っていきます。図書委員が読んだ本は続きが気になって、予約がたくさん入ることが多いです。全校でステキな時間が共有できています。



# 学 校 図 書 館 訪 問 記

今回紹介するのは、授業の中で学校司書が効果的に役割を担っている場面です。

## 6月4日(木)松陽小学校訪問

4年国語「一つの花」で、本の帯を作成します。そのため、司書が本の帯について説明し、見本として作成した帯を提示し、子どもたちの自分も作ってみたい!という意欲を高めていました。



## 6月8日(月)美川中学校訪問

3年英語「How do you choose your clothes?」で、エシカルファッションについて、基礎知識を得るため味見読書を行い、マッピングをしました。T2として、司書は準備した資料の関連ページに事前に付箋を貼っておいたり、目次を見たら良いということや味見読書について簡単に説明し、生徒の支援を行ったりしました。



### 図書館は授業のパートナー

授業で使う資料がほしい

探究的な学習をT2で支援してほしい

Webサイトのリンク集を作ってほしい

ブックトークをしてほしい

こんな時は  
学校図書館に  
ぜひ相談を!

著作権の指導をしてほしい

参考文献の書き方を指導してほしい

作家のブックリストがほしい

テーマの作り方にはどんな方法がある?

パスファインダーを作ってほしい

### 学校司書の役割 3つの柱

- ★ 資料の専門性(選書・整理・提供)
- ★ 学びの支援(調べ方・情報活用・探究支援)
- ★ 環境づくり(展示・掲示)

下記合同研修会でもお話しさせて頂きましたが、図書館は授業のパートナーです。資料提供以外でも授業のお手伝いができますのでご相談ください。

## 6月3日(水)白学研・司書部会合同研修会

学校指導課留田指導主事と学校図書館支援センター村本からの講義を聴いたり、来年度の石川県学校図書館大会に向けて、小学校は2学期実践予定の研究授業についてグループ協議を行ったりしました。



中学校グループでは、昨年度市教委に提出された後期図書館を活用した授業実践についての情報共有と、今後の研究の進め方について話し合いました。

白山市学校図書館支援センター  
白山市古城町 305 松任図書館内  
Tel 076(274)6523

